

平成 25 年度公共用水域及び地下水の水質測定計画（案）の主な変更点

1 公共用水域

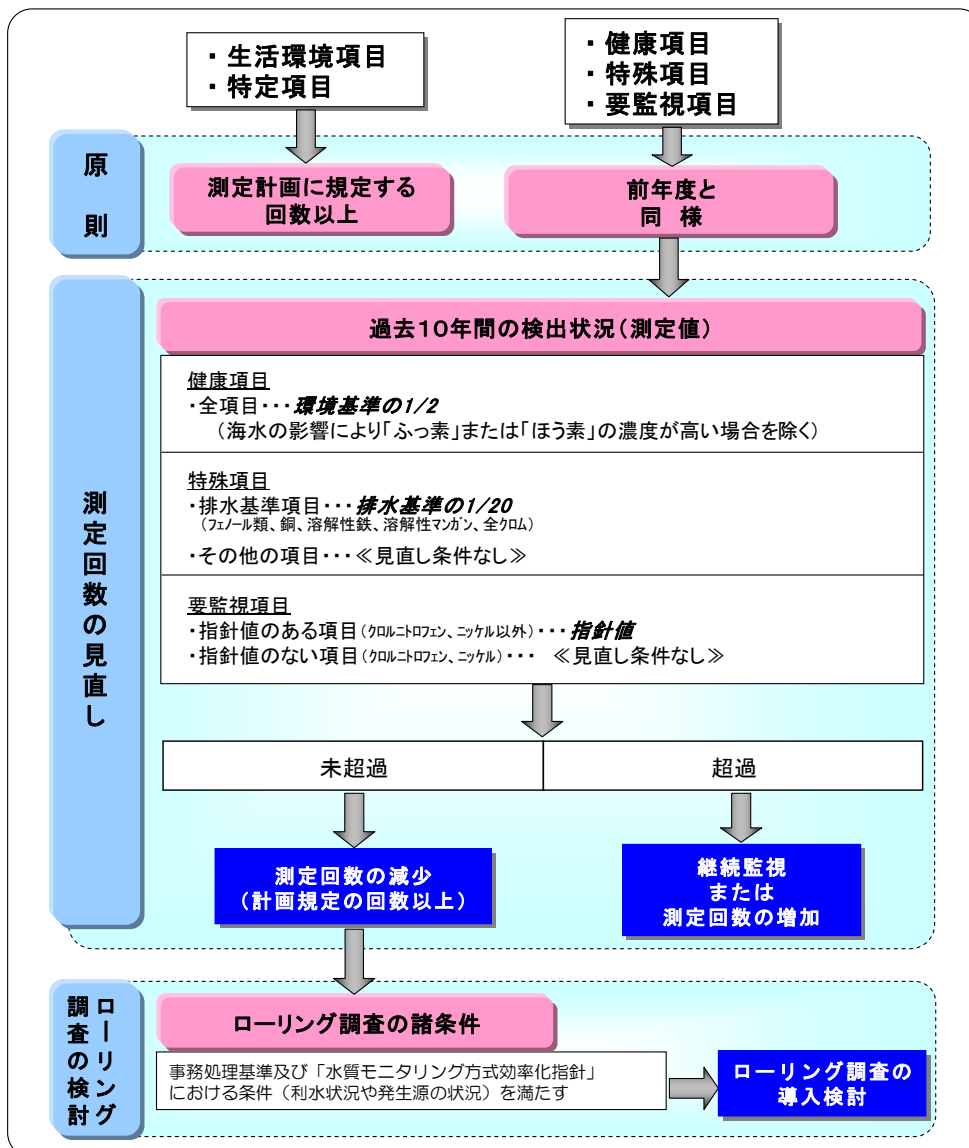
(1) 環境基準生活環境項目の追加

環境基本法第 16 条に基づく環境基準については、平成 24 年 8 月 22 日付けで改正され、公共用水域における水生生物及びその生息又は生育環境を保全する観点からノニルフェノールが新たに追加され、基準値が設定された。

これに伴い、ノニルフェノールを平成 25 年度から公共用水域の常時監視の対象として測定計画への位置づけを行い、原則として、水生生物の保全に係る環境基準の類型が指定された環境基準点（78 地点）において年 12 回、準基準点（6 地点）において年 4 回測定する。

(2) 測定回数の変更

過去の検出状況等に応じ重点化、効率化を図る。測定回数の効率化については、平成 20 年度の水質測定計画部会において承認された「図 1 モニタリングの効率化の原則」により、一定の条件を満足するものについて行う。測定回数変更内容については表 1-1、測定地点ごとの測定回数の変更理由については表 1-2 (1)、1-2 (2) に示す。



【図 1 モニタリングの効率化の原則】 ※第9回大阪府環境審議会水質測定計画部会資料

【表1-1 公共用水域変更内容】

				水質測定地点数 (準基準点を含む)		河川	海域
						144	22
項目区分	測定回数の変更内容	変更理由	項目名	変更地点数		平成25年度測定検体数 (平成24年度測定検体数)	
				河川	海域	河川	海域
生活環境項目	減少	効率化	全窒素、全りん	▲ 1	—	15135 (14225)	2644 (2622)
	増加	項目追加	ノニルフェノール	98	22		
		修正	pH	4	—		
健康項目	増加	監視強化	セレン	1	—	8384 (8353)	1159 (1152)
		項目追加	1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ	—	1		
		ローリング調査のため	カドミウム・全シアン・総水銀等のべ15項目	7	—		
	減少	ローリング調査のため	カドミウム・全シアン・総水銀等のべ15項目	▲ 6	▲ 1		
		効率化	鉛、砒素、PCB、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、チウラム、ふっ素	▲ 10	—		
		効率化 (ローリング調査への移行)	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、総水銀、PCB	▲ 3	—		
特殊項目	増加	ローリング調査のため	フェノール類、全クロム	6	—	3300 (3305)	2878 (2878)
	減少	ローリング調査のため	フェノール類、全クロム	▲ 5	—		
		効率化	溶解性鉄	▲ 1	—		
		効率化 (ローリング調査への移行)	ノルマルヘキササン抽出物質、フェノール類、全クロム	▲ 3	—		
特定項目						62 (62)	—
要監視項目	増加	項目追加	1, 2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、オキシ銅、フタル酸ジエチルヘキシル、全マンガン	7	—	2158 (2211)	—
		ローリング調査のため	フェノール・ホルムアルデヒドを除く26項目	27	—		
	減少	ローリング調査のため	フェノール・ホルムアルデヒドを除く26項目	▲ 27	—		
		効率化	要監視項目全28項目	▲ 2	—		
		効率化 (ローリング調査への移行)	p-ジクロロベンゼン、ダイアジノン、キシレン、モリブデン	▲ 6	—		
測定検体数合計						29039 (28156)	6681 (6652)

(▲は減少を示す。)

【表1-2(1) 公共用水域(河川)水質測定回数の変更内容一覧】

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
近畿 地方 整備局	淀川	枚方大橋流心	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
			モリブデン、アンチモン	増加	⊖ → ①	要監視項目 ローリング調査による変更
			p-ジクロロベンゼン	減少	1 → ⊖	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
			イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロポス、イプロベンホス、クロルニトロフェン	減少	① → ⊖	要監視項目 ローリング調査による変更
		枚方大橋左岸	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
			アンチモン	増加	⊖ → ①	要監視項目 ローリング調査による変更
			イソキサチオン、フェニトロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロポス、イプロベンホス、クロルニトロフェン	減少	① → ⊖	要監視項目 ローリング調査による変更
			p-ジクロロベンゼン	減少	1 → ⊖	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
			モリブデン	減少	1 → ①	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
		枚方大橋右岸	ノニルフェノール	増加	① → ⊖	生活環境項目 新規追加
			アンチモン	増加	⊖ → ①	要監視項目 ローリング調査による変更
			イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロポス、イプロベンホス、クロルニトロフェン	減少	① → ⊖	要監視項目 ローリング調査による変更
			p-ジクロロベンゼン	減少	1 → ⊖	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
			モリブデン	減少	1 → ①	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
		鳥飼大橋流心	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
		鳥飼大橋左岸	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
			p-ジクロロベンゼン、キシレン	減少	1 → ⊖	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間未検出により効率化を図る)
		鳥飼大橋右岸	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
		西日本旅客 鉄道(株) 赤川鉄橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
			テトラクロロエチレン	減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少(過去10年間基準値の1/2を未超過)
			イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロポス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン	減少	① → ⊖	要監視項目 ローリング調査による変更
伝法大橋	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加		
	ふっ素、ほう素	減少	② → ⊖	健康項目 ローリング調査による変更		

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
近畿 地方 整備局	芥川	鷺打橋	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
	猪名川	銀橋	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
			ジクロロメタン	減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）
		軍行橋	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
			ふっ素	減少	12 → 6	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）
		利倉橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	石川	石川橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	大和川	国豊橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
			鉛	減少	6 → 4	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
			カドミウム、全シアン、六価クロム、総水銀	減少	2 → ②	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
			PCB	減少	1 → ①	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
			全クロム	減少	1 → ㊦	特殊項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
		河内橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
		浅香新取水口	ノニルフェノール	増加	0 → 2	生活環境項目 新規追加
			全クロム	減少	1 → ㊦	特殊項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
			p-ジクロロベンゼン	減少	2 → 1	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間定量下限値未満による）
		遠里小野橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	ノルマルヘキサン抽出物質、フェノール類、全クロム		減少	1 → ㊦	特殊項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）	

※丸囲み数字(①㊦)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
大阪市	神崎川	小松橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
		千船橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	寝屋川	今津橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
		京橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
	古川	徳栄橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
	第二寝屋川	下城見橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
	平野川分水路	天王田大橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
	平野川	南弁天橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
		城見橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
	大川	桜宮橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	堂島川	天神橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	土佐堀川	天神橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	道頓堀川	大黒橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	正蓮寺川	北港大橋下流 700m	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	六軒家川	春日出橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	安治川	天保山渡	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	尻無川	甚兵衛渡	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	木津川	千本松渡	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	木津川運河	船町渡	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	住吉川	住之江大橋 下流1100m	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
東横堀川	本町橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加	

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
堺市	西除川	大和川合流 直前	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
			カドミウム、全シアン、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	増加	⊖ → ④	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロボス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン	増加	⊖ → ①	健康項目等 ローリング調査による変更
			1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム	増加	⊖ → ②	健康項目等 ローリング調査による変更
			1, 2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、フタル酸ジエチルヘキシル、全マンガン	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
			鉛	減少	4 → ④	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
	狭間川	狭間橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	増加	⊖ → ②	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN	増加	⊖ → ①	健康項目等 ローリング調査による変更
	内川	堅川橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン、ふっ素、ほう素	増加	⊖ → ②	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN	増加	⊖ → ①	健康項目等 ローリング調査による変更
	石津川	石津川橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	増加	⊖ → ④	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB	増加	⊖ → ①	健康項目 ローリング調査による変更
			1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ	増加	⊖ → ②	健康項目 ローリング調査による変更
			1, 2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、フタル酸ジエチルヘキシル、全マンガン	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
		毛穴大橋	ノニルフェノール	増加	0 → 1	生活環境項目 新規追加
			カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	増加	⊖ → ②	健康項目 ローリング調査による変更
	百済川	高入橋	PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN	減少	① → ⊖	健康項目、特殊項目、要監視項目 ローリング調査による変更
			カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	減少	② → ⊖	健康項目 ローリング調査による変更
	百舌鳥川	北条橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	増加	⊖ → ②	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN	増加	⊖ → ①	健康項目等 ローリング調査による変更

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
堺市	和田川	小野々井橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
			1, 2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、フタル酸ジエチルヘキシル、全マンガ	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
			カドミウム、全シアン、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	減少	④ → ⊖	健康項目 ローリング調査による変更
			鉛、六価クロム	減少	4 → ⊖	健康項目 効率化の原則に基づく回数の減少（過去の検出状況、利水状況、汚濁源の状況から効率化を図る）
			1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、	減少	② → ⊖	健康項目等 ローリング調査による変更
			PCB、イソキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、ジクロロボス、フェノフルカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、イソプロチオラン、EPN	減少	① → ⊖	健康項目等 ローリング調査による変更
	陶器川	百年橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	減少	② → ⊖	健康項目 ローリング調査による変更
			PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN	減少	① → ⊖	健康項目等 ローリング調査による変更
	妙見川	新見の井橋	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、ベンゼン、セレン	減少	② → ⊖	健康項目 ローリング調査による変更
PCB、1, 3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、全クロム、トランス-1, 2-ジクロロエチレン、EPN			減少	① → ⊖	健康項目等 ローリング調査による変更	
岸和田市	牛滝川	高橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	春木川	春木橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
豊中市	千里川	猪名川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
		落合橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
高槻市	檜尾川	磐手社神社	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
			オキシ銅	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
	芥川	塚脇橋	pH	増加	12 → 48	生活環境項目 測定回数の訂正
			ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	山川	芥川合流直前	オキシ銅	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
			pH	増加	4 → 16	生活環境項目 測定回数の訂正
	女瀬川	天堂橋	pH	増加	4 → 16	生活環境項目 測定回数の訂正
			オキシ銅	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加
	番田井路	玉川橋	pH	増加	4 → 16	生活環境項目 測定回数の訂正
			オキシ銅	増加	0 → 1	要監視項目 未測定項目の追加

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
枚方市	船橋川	新登橋上流	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	藤本川	淀川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	穂谷川	淀川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	黒田川	西ノ口樋門	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	天野川	淀川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	安居川	淀川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	淀川左岸幹線 第一水路	市境	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
茨木市	安威川	桑ノ原橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
		千歳橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	鉛、砒素、テトラクロロエチレン、チウラム		減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）	
	宮島橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加	
		カドミウム、全シアン、総水銀、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン	増加	① → ②	健康項目 ローリング調査による変更	
		PCB、フェノール類	増加	① → ①	健康項目等 ローリング調査による変更	
		鉛	減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）	
	茨木川	安威川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
			鉛	減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）
	勝尾寺川	中河原橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
カドミウム、全シアン、総水銀、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン			減少	② → ①	健康項目 ローリング調査による変更	
PCB、フェノール類			減少	① → ①	健康項目等 ローリング調査による変更	
鉛			減少	4 → 2	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）	
寝屋川市	寝屋川	清水橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
		萱島橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
			全窒素、全りん	減少	6 → 4	生活環境項目 効率化の原則に基づく回数減少（測定計画に規定する最少回数）
			PCB	減少	2 → 1	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）
			要監視項目全28項目	減少	2 → 1	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間指針値未超過）

※丸囲み数字(①②)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。



測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
大阪府	水無瀬川	名神高速道路 高架橋下	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	神崎川	新三国橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
		神崎橋	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加
	左門殿川	辰巳橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	安威川	新京阪橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	大正川	安威川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	箕面川	箕面市取水口	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
		府県境	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	余野川	猪名川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	田尻川	兵庫県界	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	一庫・大路次川	兵庫県界	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	山辺川	一庫・大路次川 合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	寝屋川	住道大橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	石川	高橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	千早川	石川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	天見川	新喜多橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	石見川	新高野橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	飛鳥川	円明橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	梅川	石川合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	佐備川	大伴橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
東除川	明治小橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加	
西除川	狭山池合流直前	ノニルフェノール	増加	0 → 4	生活環境項目 新規追加	
	狭山池流出端	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加	

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	河川(水域)名	測定地点名				
大阪府	大津川	高津取水口	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
		大津川橋	ふっ素	減少	6 → 4	健康項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間基準値の1/2を未超過）
	松尾川	新緑田橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	榎尾川	繁和橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	父鬼川	神田橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	津田川	昭代橋	ダイアジノン	減少	1 → ①	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間未検出により効率化を図る）
	近木川	厄除橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	見出川	見出橋	ダイアジノン	減少	1 → ⊖	要監視項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間未検出により効率化を図る）
	堅井川	兎田橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	新家川	明治小橋	溶解性鉄	減少	2 → 1	特殊項目 効率化の原則に基づく回数減少（過去10年間排水基準の1/20を未超過）
	大里川	河口水門	セレン	増加	2 → 4	健康項目 監視強化（基準値の1/2を超過）
	男里川	男里川橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	金熊寺川	男里橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	菟砥川	西打合橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	山中川	東打合橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	番川	田身輪橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	大川	昭南橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	東川	一軒家橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	西川	こうや橋	ノニルフェノール	増加	0 → 12	生活環境項目 新規追加
	—	19地点	要監視項目	増加	⊖ → ①	要監視項目 ローリング調査による変更
—	19地点	要監視項目	減少	① → ⊖	要監視項目 ローリング調査による変更	

※丸囲み数字(①⊖)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、—は測定をしないことを示す。

【表1-2(2) 公共用水域(海域)水質測定回数の変更内容一覧】

測定機関	測定地点名		測定項目	測定回数 の変更		変更理由
	水域名	測定地点名				
大阪府	大阪湾(1)	C-3 (南港西)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		C-4 (堺泉北港西)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		C-5 (阪南港西)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
	大阪湾(2)	B-3 (築港沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		B-4 (泉大津沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		B-5 (二色沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
	大阪湾(3)	A-2 (忠岡港沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		A-3 (りんくう沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
	大阪湾(4)	A-6 (関空北)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		A-7 (尾崎沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
	大阪湾(5)	A-10 (関空西)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		A-11 (観音崎沖)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
	尾崎港	C-7 (尾崎港内)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
淡輪港	C-8 (淡輪港内)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加	
深日港	C-9 (深日港内)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加	
大阪市	大阪湾(1)	O-1 (No.5ブイ跡)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		O-2 (南港)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		O-3 (大阪港関門 外)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		O-4 (神崎川河口 中央)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		O-5 (淀川河口 中央)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		O-6 (木津川河口 中央)	ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
堺市	大阪湾(1)		ノニルフェノール	増加	0 → 1	環境基準項目 新規追加
		S-1 (堺7-3区沖)	1, 3-ジクロロプロベン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ	増加	0 → 2	未測定項目の追加
			PCB	減少	① → ㊦	ローリング調査による変更

※丸囲み数字(①㊦)は数年に一度調査を実施するローリング調査導入地点を示す。円内の数字は測定回数を示し、-は測定をしないことを示す。

## 2 地下水

### (1) 調査の考え方等

概況調査、汚染井戸周辺地区調査及び継続監視調査方法の基本的な考え方に変更なし。

### (2) 測定地点、測定項目、測定回数の変更

#### ①概況調査 (図 2-1)

- 測定地点数： 81 地点 

〔 定点方式	4 地点 (地点に変更なし)	〕
〔 ローリング方式	77 地点 (増減なし)	〕
- 測定項目
  - 定点方式：一般項目 6 項目、地点ごとに定める項目
  - ローリング方式：一般項目 6 項目、健康項目 28 項目
- 測定回数：各測定地点において年 1 回以上 (変更なし)

(平成25年度地下水質測定計画 (案) 抜粋)

#### (1) 概況調査

府域の全体的な地下水の水質の状況を把握するために実施する地下水の水質調査とする。

利水的に重要な地域等において重点的に調査を行う定点方式と、地域をメッシュ等に分割し調査区域を選定して順次調査を行うローリング方式のいずれか又は両方の方式により調査する。

測定地点は、原則として利水状況、有害物質を使用している工場・事業場の立地の状況等を勘案し、設定することとする。

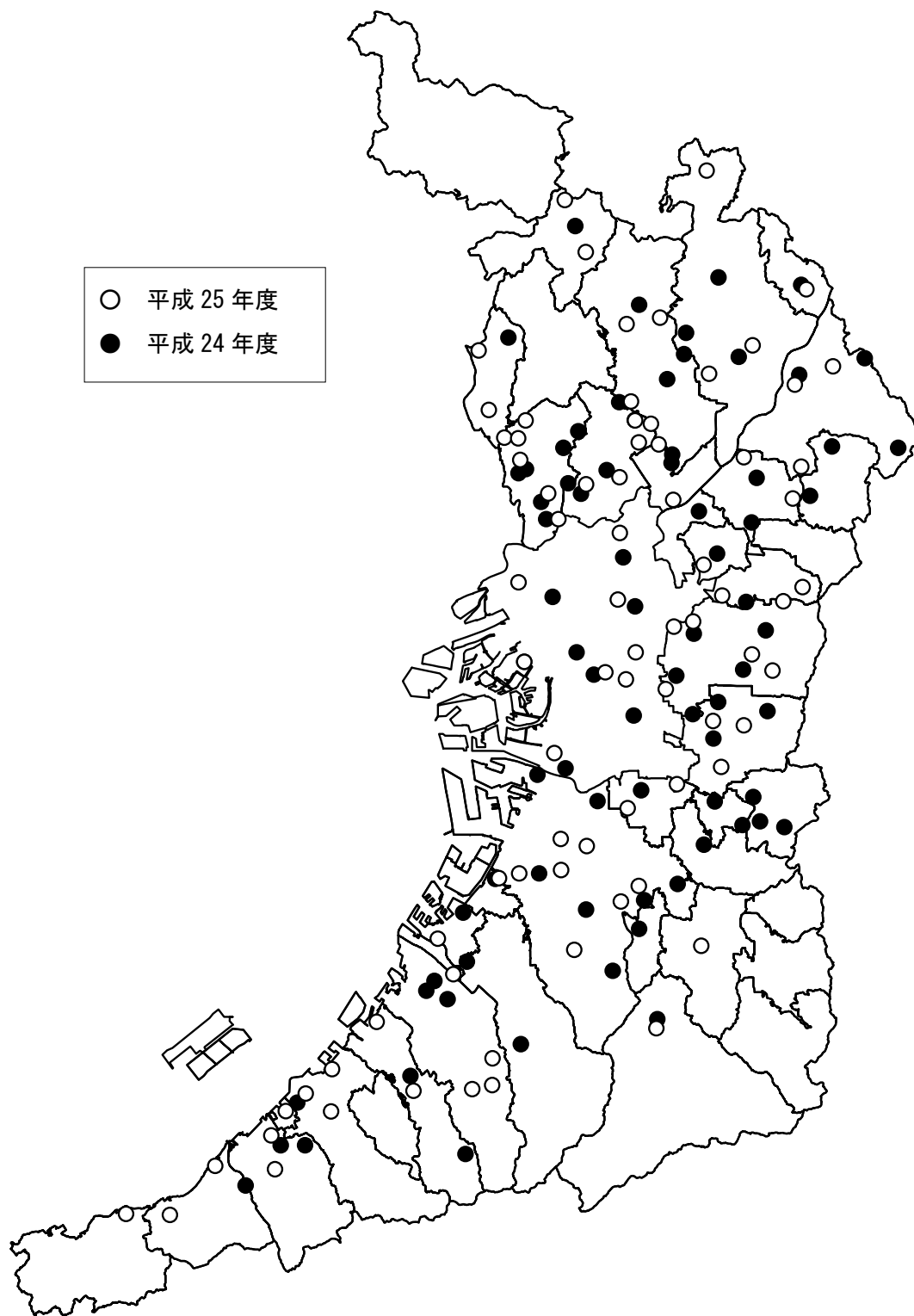
#### ②汚染井戸周辺地区調査

必要に応じて実施 (変更なし)

(平成25年度地下水質測定計画 (案) 抜粋)

#### (2) 汚染井戸周辺地区調査

概況調査等により新たに発見された汚染について、その汚染範囲を確認するとともに汚染原因の究明に資するために実施する地下水の水質調査とする。



【図 2-1 平成 24、25 年度 概況調査(ローリング方式) 測定地点図】

③継続監視調査 (図 2-2)

- ・測定地区数、地点数： 114 地区 142 地点 (平成 24 年度は 115 地区、140 地点)
- ・測定項目： 一般項目 6 項目、地点ごとに定める項目 (変更点は表 2-1, 2-2 のとおり)
- ・測定回数： 各測定地点において年 1 回以上 (変更なし)

(平成25年度地下水質測定計画(案)抜粋)

(3) 継続監視調査

汚染井戸周辺地区調査により確認された汚染地域について継続的に監視を行うために実施する地下水の水質調査とする。

【表 2-1 継続監視調査における各項目の測定地区数、地点数】

測定項目	測定地区数			測定地点数		
	H24	H25 案	増減	H24	H25 案	増減
VOC	60	61	1	82	85	3
カドミウム	0	0	0	0	0	0
全シアン	1	1	0	1	1	0
鉛	10	8	▲ 2	10	8	▲ 2
六価クロム	0	0	0	0	0	0
砒素	19	19	0	19	19	0
総水銀	7	4	▲ 3	8	4	▲ 4
アルキル水銀	7	4	▲ 3	8	4	▲ 4
P C B	0	0	0	0	0	0
チウラム	0	0	0	0	0	0
シマジン	0	0	0	0	0	0
チオベンカルブ	0	0	0	0	0	0
セレン	0	0	0	0	0	0
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	31	29	▲ 2	33	31	▲ 2
ふっ素	12	14	2	12	15	3
ほう素	6	5	▲ 1	6	5	▲ 1
1,4-ジオキサン	1	1	0	1	1	0
全体(実数)	115	114	▲ 1	140	142	2

※平成 24 年度の継続監視終了調査の結果により終了するかどうか判断する地点については、測定を継続するものとして計算

※ローリング調査導入地点で H25 年度測定しないものは、測定地点数としてカウントしない。

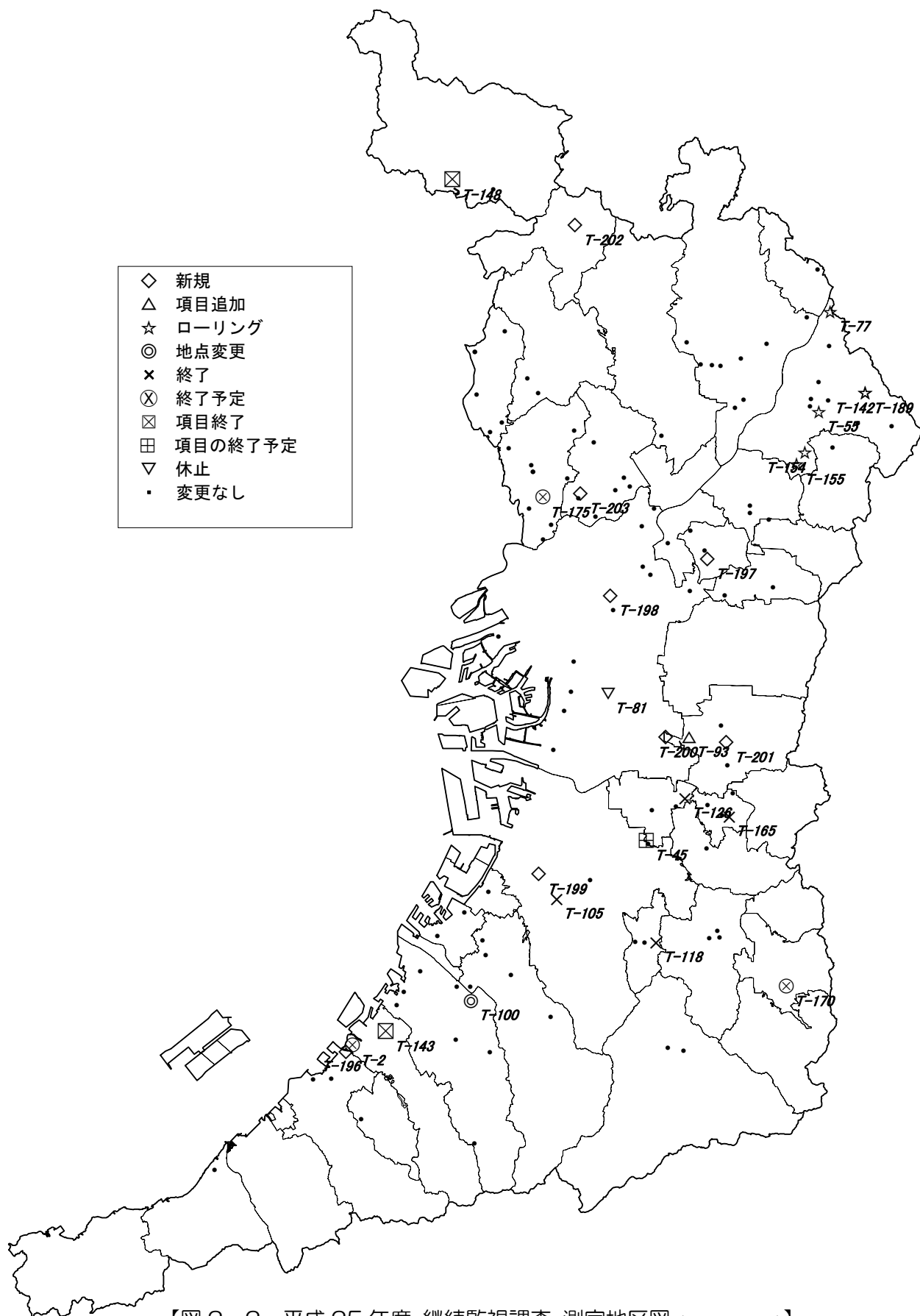
※▲は減少を示す。

【表 2-2 継続監視調査における測定項目の変更地点一覧】

変更内容	図中地区番号	地区内番号	所在地		測定項目の増減	変更理由	測定機関	備考
			市町村	地区名				
新規	T-196	-	泉佐野市	鶴原	VOC	平成23年度に府実施の概況調査(ローリング方式)により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年6月に終結)で汚染を確認。	大阪府	
	T-197	1,2	門真市	東田町	ふっ素	平成23年度に土地所有者の調査により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年5月に終結)で汚染を確認。		
	T-202	-	豊能町	余野	ふっ素	平成24年度に府実施の概況調査(ローリング方式)により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年11月に終結)で汚染を確認。	大阪府	
	T-198	-	大阪市	都島区中野町	VOC	平成22年度に大阪市の概況調査により汚染が判明。平成23年度汚染井戸周辺地区調査で汚染を確認。		
	T-199	-	堺市	西区家原寺町	砒素	平成24年度に堺市実施の概況調査(ローリング方式)により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年11月に終結)で汚染を確認。	堺市	
	T-203	-	吹田市	垂水町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	平成24年度に吹田市実施の概況調査(ローリング方式)により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年12月に終結)で汚染を確認。	吹田市	
	T-200	1,2,3	八尾市	竹濑西	VOC	平成23年度に事業者の調査により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年8月に終結)で汚染を確認。	八尾市	
	T-201	-	八尾市	南本町	VOC	平成23年度に事業者の調査により汚染が判明。汚染井戸周辺地区調査(平成24年8月に終結)で汚染を確認。		
項目追加	T-93	3,4	八尾市	北亀井町	塩化ビニルモノマー	VOC項目見直し(修正)	八尾市	
ローリングへ移行	T-55	1	枚方市	池之宮	総水銀(H25は測定)	自然由来汚染。4年に1回継続監視を行う(平成25年度は測定)。飲用指導は実施済み。	枚方市	
	T-55	2	枚方市	春日北町	▲総水銀	自然由来汚染。4年に1回継続監視を行う(次回平成27年度に測定予定)。飲用指導は実施済み。		
	T-77		枚方市	樟葉中之芝	▲砒素	自然由来汚染。4年に1回継続監視を行う(次回平成26年度に測定予定)。飲用指導は実施済み。		
	T-142		枚方市	長尾元町	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(H25は測定)	平成15年度から測定しているが、濃度変動が小さいため、4年に1回継続監視を行う(平成25年度は測定)。飲用指導は実施済み。		
	T-154		枚方市	茄子作北町	▲総水銀 ▲硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	水銀については自然由来汚染。硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素については平成18年度から測定しているが、濃度変動が小さいため、4年に1回継続監視を行う(次回平成28年度に測定予定)。飲用指導は実施済み		
	T-155		枚方市	東香里元町	▲総水銀	自然由来汚染。4年に1回継続監視を行う(次回平成26年度に測定予定)。飲用指導は実施済み。		
	T-189		枚方市	長尾元町	▲総水銀	自然由来汚染。4年に1回継続監視を行う(次回平成27年度に測定予定)。飲用指導は実施済み。		
地点変更	T-100	1	岸和田市	今木町	VOC	不検出となっているため、当時の汚染地区内の最高検出濃度(環境基準値超過)の井戸に変更する。(T-100-2 岸和田市田治米町に変更)	岸和田市	T-100-2
終了*	T-105		堺市	中区八田南之町	▲VOC	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。	大阪府	予定
	T-118		大阪狭山市	半田	▲硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。		
	T-126		松原市	小川	▲VOC	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。		
	T-165		藤井寺市	古室	▲鉛	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。	大阪府	
	T-2		貝塚市	沢	▲VOC ▲硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	平成24年度の継続監視終了調査を実施中であり、調査終了の要件を満足すれば終了する。(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素については、平成23年度継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしている。)		
	T-170		河南町	下河内	▲砒素・ほう素	平成24年度の継続監視終了調査を実施中であり、調査終了の要件を満足すれば終了する。		
	T-175		豊中市	服部西町	▲硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	環境基準値を2年連続下回っている。局所的汚染であり、平成24年度の調査で環境基準値を下回れば終了。		
項目終了*	T-143	-	貝塚市	堀	▲鉛	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。	大阪府	
	T-148	-	能勢町	下田	▲ほう素	平成23年度の継続監視終了調査により、調査終了の要件を満たしていることを確認。		
	T-45	1	松原市	丹南	▲硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	平成24年度の継続監視終了調査を実施中であり、調査終了の要件を満足すれば終了する。		
休止	T-81	-	大阪市	阿倍野区天王寺北	▲VOC	井戸所有者が事業をやめ、採水ができなくなったため。	大阪市	

※ 継続監視調査を終了する場合には、原則として測定地点で一定期間連続して環境基準を満たし、その上で、汚染範囲内で再度汚染井戸周辺地区調査を行い全ての地点が環境基準以下であることを確認した上で、汚染物質や地下水の用途等、各地域の実情を勘案し総合的に判断することとする。

※ ▲は減少を示す。



【図 2-2 平成 25 年度 継続監視調査 測定地区図 (T-1~T-202)】